温室効果ガス排出削減計画

氏 (伝)	$((\alpha)^{*})$) (14年7年)	任	「伝入にめらては土にる事業所の所任地) 〒 716-0192			
名住友電工焼結合金株式会社				116-0192 			
年							
	— , 		• 기 /•				
主たる業	種コン	類 24 業種名:金属製品製造	〔 美 ————				
事業の 概 要							
	番号	工場等の名称	所 在 地				
	1	本社・岡山工場		岡山県高梁市成羽町成羽2901番地			
県内の	2	SSCプラント		岡山県高梁市成羽町成羽2371番地			
主な							
工場等							
特定事業			②バス・トラック	100台、タクシー250台以上 🗌 ③co₂換算3,000tይ			
の該当要		- ●工場等の数 2 p	新 ●	車両台数(②該当の場合) 台)			
計画期	削	令和 元 年度	~	令和 5 年度 (5 箇年) 			
削減目		ずれか □ 総排出量基準 選択 □ 原単位其準	目標削洞				
	æ,	L	5. 0	% 区分 0			
温室効果な	ブス 	基準年度(平成 30 年度)		目標年度(令和 5 年度)			
排出量		59, 522	t CO ₂	56, 546 t CO ₂			
	<u> </u>	:号 工場等の名称		基準年度(平成 30 年度)の排出量			
		① 本社・岡山工場		59, 522 t CO ₂			
基準年度	. ()	② SSCプラント		0 t CO ₂			
主な工場				t CO ₂			
の排出量				t CO ₂			
				t CO ₂			
				t CO ₂			
※ 「計	画期間	引」欄には、5箇年度以内で特定	事業者が定	びめる期間を記入する。			
(原単位基	温雪	室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ	値の内容	原単位当たり排出量 基準年度 目標年度			
の削減目標選択した場	を	卒壬县 (↓)		基準年度 目標年度 2. 487 2. 363			
選択 した場 に記入)	7 (土)	産重量(t)		$\begin{array}{c ccccccccccccccccccccccccccccccccccc$			
(mlasta 1				t 002/ (t) t 002/ (t			
(該当事業	者のみ	記人)					

【目標削減率設定の基本的な考え方】

対象事業の名称

ベンチマーク

指標の状況

記入されていなかった工場についてはCO2排出量が軽微であり、現時点で生産をしていないことから、原単位を算出することは困難である。よって、岡山工場とSSCプラントを加えたCO2排出量に対し、本社工場の生産重量(t)で算出した原単位を使用している。

ベンチマーク指標

関連数値(平成 30

達成率(%)

【目標削減率達成のための推進体制】

境管理統括責任者(代表取締役)をトップとする環境保全組織を環境マネジメントシステムとして構築、包括的なマネジメントシステムとしてIS014001規格との適合を図っている。

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

TDF田里内がペッパングンとれてよ	
工場等の名称	取組内容
本社・岡山工場	(平成26年度〜平成30年度実施) ・工場、事務所の照明をLED照明に更新:364tC02/年 ・生産再編による低効率設備の撤去、入替:75tC02/年 ・水冷、灯油式空調機を空冷式に更新し、クーリングタワー、灯油の使用を停止:231tC02/年 ・冷却水循環ポンプを高効率ポンプに更新:6tC02/年 ・プレスの油圧回路を高効率に変更:28tC02/年

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

【計画期间中に日標削減率を達成するために美施する措直】			
工場等の名称	措置内容		
本社・岡山工場	(令和元年度~令和5年度実施) ・炉内雰囲気をLPGを使用する変成ガスから窒素に変更し、変成ガス生成装置を停止する。:評価中 ・工場照明をLED照明に更新:44tC02/年 ・水冷式空調機を空冷式に更新し、クーリングタワー停止:214tC02/年 ・プレスの油圧回路を高効率に変更:31tC02/年 ・6,600V変圧器を高効率の最新機種に更新:115tC02/年 ・太陽光発電設置:評価中 ・断熱塗装による空調機使用エネルギー削減:15tC02/年 ・焼結炉高断熱化(24インチ):56tC02/年		

【森林保全等吸収源対策への取組計画】					
県内で の取組	無				
その他	無				
【再生可能エネルギーの導入計画】					
県内で の取組	無				
その他	無				

【その他特記事項】							